

令和 5年度予算見積調書

課室名：災害対策課
 担当名：災害対策担当
 内線：8181

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
N25	防災体制整備費（内部管理経費）		一般会計	総務費	防災費	消防防災費	防災体制整備費	
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	災害対策基本法		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
					分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	11-b, 13-1, 13-3
1 事業概要			5 事業説明					
大規模災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう、県の平時からの体制強化を図る。			(1) 事業内容					
ア 支部の災害対策活動 134千円			大規模災害等が発生した場合に、迅速かつ的確な災害対応を実施するため、県の平時からの体制強化を図る。					
イ 職員の初動対応確保 1,958千円			ア 支部の災害対策活動に要する経費 134千円					
ウ 震災対応通信設備 638千円			イ 職員の初動対応確保に要する経費(災害対応専門研修等) 1,958千円					
エ 国、市町村、関係機関との連携 621千円			ウ 震災対応通信設備(衛星携帯電話の通信費) 638千円					
オ 帰宅困難者対策 230千円			エ 国、市町村、防災関係機関との連絡調整等 621千円					
カ 災害情報の伝達強化 1,392千円			オ 帰宅困難者対策に要する経費(帰宅困難者対策協議会への参加、都・県合同防災訓練に係る経費) 230千円					
			カ 災害情報の伝達強化に要する経費(通信機器・設備などの維持管理に係る経費) 1,392千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画					
			<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応力の強化を図るための各種研修会の実施 ・県内帰宅困難者協議会や都内帰宅困難者対策協議会への参画、東京都と連携した訓練の実施による帰宅困難者対策の強化・推進 ・九都県市首脳会議、三県知事会等における連絡調整 					
3 地方財政措置の状況 (包括算定経費) (区分)2総務費(1)消防防災費			(3) 事業効果(令和3年度)					
			<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会を実施：8回(県(本部、支部)、市町村、消防本部、関係機関対象) ・帰宅困難者県内協議会への参加：9回、訓練の実施：3回、都内協議会への参加：3回、訓練の実施：1回 					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	4,973						4,973	368
前年額	4,605						4,605	

事業内訳書

事業名	防災体制整備費（内部管理経費）		
単位事業名	支部の災害対策活動に要する経費	予算額	134千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	110	0	支部担当者会議 2,200円×5回×10支部
使用料及び賃借料	24	0	川越支部駐車料 200円×8時間×15人
合計	134	0	

単位事業名	職員の初動対応確保に要する経費	予算額	1,958千円
-------	-----------------	-----	---------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	24	△24	県・市町村の災害対応強化に関する研修会講師謝金 12,000円×1時間×2回
旅費	217	0	三県知事会研修への参加 16,620円×4人 人と防災未来センター災害対策専門研修への参加 35,070円×3人 防災スペシャリスト研修への参加 1,500円×2日×15人
需用費	940	391	本部連絡員、市町村情報連絡員、現対(支部)支援員等の防災服 22,550円×10着+6,600円×10着 人と防災未来センター災害対策専門研修資料代 5,000円×3人 災害用車両燃料代(ガソリン：レギュラー-1リットル) 160円×100リットル 防災情報研修会資料印刷費 7.5円×100頁×220部

単位事業名	職員の初動対応確保に要する経費	予算額	1,958千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
			災害用車両修繕費 61,000円 災害用車両車検時修繕費 71,357円 通信機器等修繕料 319,000円
役務費	65	65	災害用車両車検手数料 42,060円 災害用車両保険料 21,550円
使用料及び賃借料	672	△44	研修機器のレンタル料 12,500円×20台 災害オペレーション支援システム研修用PC賃貸借 19,030円×21台×1回 防災情報等に関する研修会会場借上料 21,000円×1回
負担金、補助及び交付金	20	0	三県知事会研修 5,000円×4人
公課費	20	20	災害用車両重量税 20,000円
合計	1,958	408	

単位事業名	震災対応通信設備に要する経費	予算額	638千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	638	0	衛星携帯電話通信料 7,590円×7台×12月
合計	638	0	

単位事業名	国、市町村、防災関係機関との連絡調整等に要する経費	予算額	621千円
-------	---------------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	600	0	九都県市首脳会議(神奈川県、都道府県会館) 2,960円×2人×2 地震対策担当者会議(東京都) 976円×2人×8回 相互PT担当者会議(東京都) 976円×2人×8回 三県知事会(新潟県庁、群馬県庁) 26,200円×4人×4回 大規模氾濫及び広域避難の減災対策協議会 5,910円×2人×6回 水害対策担当者会議(内閣府) 1,030円×2人×8回 広域避難の受入調整会議(静岡県) 12,500円×2人×2回
使用料及び賃借料	21	0	防災施策連絡調整会議会場借上料 21,000円×1回
合計	621	0	

単位事業名	帰宅困難者対策に要する経費	予算額	230千円
-------	---------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	24	0	東京都との訓練打合せ 976円×2人×4回 都内帰宅困難者対策協議会への参加 976円×2人×8回
需用費	33	0	都・県合同防災訓練参加者への啓発物資購入費 330円×100人
役務費	30	0	都・県合同防災訓練参加者のボランティア保険加入費300円×100人
使用料及び賃借料	143	0	要配慮者搬送バス借上げ料 71,500円×2台
合計	230	0	

単位事業名	災害情報の伝達強化に要する経費	予算額	1,392千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	1,370	0	被害情報収集・物資供給支援用端末回線利用料 3,751円×11台×12月 災害対応用端末回線利用料 3,311円×22台×12月
使用料及び賃借料	22	0	災害情報の伝達訓練等に関する研修会会場借上料 22,000円×1回

単位事業名	災害情報の伝達強化に要する経費	予算額	1,392千円
-------	-----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	1,392	0	